



朝十小だより

学校教育目標 意欲ある子・考える子・健やかな子
～豊かな学びで社会に向けて希望を持った児童がそろう学校～

朝霞市立朝霞第十小学校
発行日 令和8年1月30日
〒351-0023
朝霞市溝沼828-1
TEL 048-469-5443
在籍児童数 681名

「おはようございます。ようこそ朝霞第十小学校へ。」

校長 宮腰 高子

埼玉県及び朝霞市の教育委員会の皆さんが本校に一日滞在し、取り組みの様子のご指導をいただける機会がありました。来校の際に玄関先で「おはようございます。ようこそ朝霞第十小学校へ。」と元気に声をかけられたとのこと。声をかけたのは高学年の数人の児童で、総合のグループ学習をしていたようです。この挨拶の話を聞いて大変うれしく思いました。この挨拶には、挨拶を「しなければいけない」からしたのではなく、「お客様を歓迎する」気持ちが表れているように思うからです。

十小では「自分から気持ちの良いあいさつ」を生活重点目標の一つとし、月初めには担当となった委員会の児童が門に立ち挨拶運動を行っています。活動後は良かった点や改善点を振り返り、その内容をお昼の放送で全校に報告しています。全部の委員会が挨拶を担当するので高学年の全児童が挨拶について考える良いきっかけになっています。前出の出来事がこの取組の成果の一つであったらうれしいです。

これ以外にも生徒指導の重点としてこれまでに靴箱の靴をそろえること、名札を付けること、などの取組がされています。これには合言葉のようなキャッチフレーズがあって靴そろえは「くつピタ」名札は「むねキラ」床に物を落とさない「ゆかピカ」、そして今年度は次の授業の用具の準備をしてから休み時間を過ごす「がちりトライアル」です。言いやすいし、格好良い、できていることをイメージすると誇らしい。子供たちがやってみたいと思えるように工夫をしました。教師が声をかけるときにも笑顔でメリハリがあり楽しげです。同じことを指導するにも子供たちの目線でやってみたいと思うように工夫をしています。これは、生徒指導だけでなく授業も同じです。子供たちが、「なぜだろう」「やってみたい」「友達の考えも聞いてみたい」「頑張ればできそう」そして「うまくいった」「楽しかった」「もっと知りたい」「明日もう一度やってみよう」そんな気持ちをランドセルにたくさん詰め込んで帰ることができればと思います。

埼玉県では子供が社会の一員として守らなければならないきまりや行動の仕方を身に付け、時と場に応じて自ら行動し、責任のある態度がとれるようにすることを目指して、「規律ある態度」を養っています。達成目標は発達段階に応じて12項目あり、県内の小・中学校で取り組んでいます。

基本的な生活習慣や学習習慣の中から、これだけは必ず身に付けさせたい内容として設定したもの

けじめのある生活

- 1 時刻を守る
 - ① 登校時刻
 - ② 授業開始時刻
- 2 身の回りの整理整頓をする
 - ③ 靴そろえ
 - ④ 整理整頓

礼儀正しく人と接する

- 3 進んであいさつや返事をする
 - ⑤ あいさつ
 - ⑥ 返事
- 4 ていねいな言葉づかいを身に付ける
 - ⑦ ていねいな言葉づかい
 - ⑧ やさしい言葉づかい

約束やきまりを守る

- 5 学習のきまりを守る
 - ⑨ 学習準備 最重要課題
 - ⑩ 話を聞き、発表する
- 6 生活のきまりを守る
 - ⑪ 集団の場での態度
 - ⑫ 掃除・美化活動